

# 一般質問

## 町有地の空き地利用について



坂元 正春議員

町有地の空き地有効利用として、現在計画されているものがあるが、少子高齢化が一段と進んでいる時、人口増につながる若年者のふるさと定住促進策として、住宅建設は重要である。大崎町に住んでみたいというUターン・Iターン者を受け入れるため、余裕を持った住宅環境の分譲地として、低価格で提供すれば定住促進・人口増につながると思うが。

有効利用を検討中



▲旧野方家畜検査場跡

町長

現在、町有地の空き地は、野方旧家畜検査場・中沖旧家畜検査場・永吉旧家畜検査場・中沖保育所横・中沖保育所奥・旧王子製紙跡の六カ所ある。具体的な計画は今のところ無いが、有効的な利用を検討中である。野方・中沖旧家畜検査場と、旧王子製紙跡地の残地は民間活用を利用した住宅の建設もありえる。有効利

用できないものは売却も考えている。

墓地公園建設の考えは

坂元議員

納骨堂を造りたいが建設用地がないという方々のために、適地適な建設用地があれば、公園風墓地の建設計画はできないか。

計画としてはない

町長

町営墓地公園として位置づけ、都市計画事業等で実施すれば、緑地帯や通路、駐車場で二〜三ヘクタールの面積が必要となり、現有空き地では対応できない。

街路灯の未設置地区解消について

坂元議員

児童生徒の通学路で街路灯の必要箇所がたくさんある。街路灯のない暗い夜道の不審者対策危険防止等、防犯対策上設置が必要と思うが。

検討する

町長

防犯対策上設置しなければならぬ集落外の箇所については、耕地課で計画している中山間地域総合整備事業、農村振興総合整備事業で検討していきたい。

公園の街路灯設置は

坂元議員

せせらぎ公園・四季の森公園・その他、人の集

学校施設の管理状況について

坂元議員

町内各小・中学校の施設・遊具等の改装修理の対応が遅れている現状をどのように受け止めているか。児童生徒の校内での身体の安全と安心して学べる環境は最優先の条件と思うが。

調査点検・即対応に努める

教育長

日常の学校施設・遊具の点検は、各学校の施設管理者が行っており、定期的には、報告を受け危険性の高いものから優先的に改修している。安全上専門業者に調査点検を依頼し、報告結果に基づき対応している。今後も学校施設・設備の維持管理は細心の注意を払っていく考えである。

設置の考えはない

町長

せせらぎ公園一帯は田園地帯であり、水稲等作物への影響が懸念されることから設置はできない。四季の森公園も現在、畑地かんがい事業によるファームポンドの建設が予定されており、進入路との兼ね合いがあり考えていない。その他の公園については現在のところ十分であると判断している。集落内の街路灯は集落で対応してもらっており、今後も町では設置しない。